



2026年5月14日

各位

会社名 ダイナミックマッププラットフォーム株式会社  
代表者名 代表取締役社長 CEO 吉村 修一  
(コード番号：336A 東証グロース市場)  
問合せ先 執行役員 猪俣 光俊  
(TEL. 03-6459-3445)

## 通期連結業績予想値と実績値との差異および前期実績との差異に関するお知らせ

2026年3月期の連結業績に関して、2026年2月13日に公表いたしました2026年3月期通期連結業績予想値及び前期実績との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

### 1. 2026年3月期通期連結業績と業績予想数値との差異

(単位：百万円)

	売上高	調整後 EBITDA
前回発表予想 (A)	5,500	△1,000
当期実績 (B)	5,686	△501
増減額 (B-A)	+186	+499
増減率	3.4%	-

(注) 1. 調整後 EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + 政府補助金 + M&A 関連費用

2. 当社は、利益項目（営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益等）の通期予想は非開示としております。

### <差異の理由>

「Data for AI」を中心とした法人向けデータライセンスの拡大により、ライセンス型売上が想定を上回って推移したことから、売上高は前回予想を上回る結果となりました。

利益面につきましては、ライセンス型売上の増加による収益性の高い売上構成への変化に加え、プロジェクト型ビジネスにおける売上原価の低減、子会社（M&A 先を含む）の収益改善、販売管理費の削減が寄与し、全体として収益性が改善いたしました。その結果、調整後 EBITDA は公表していた前回予想に比べ大幅に改善いたしました。

2. 2026年3月期通期連結業績と前期実績値との差異

(単位：百万円)

	売上高	ライセンス型売上	調整後 EBITDA	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
前期実績 (A) (2025年3月期)	7,465	1,171	△609	△1,219	△1,414	△1,544
当期実績 (B)	5,686	2,594	△501	△1,876	△1,651	△1,708
増減額 (B-A)	△1,779	+1,423	+108	△657	△237	△164
増減率	△23.8%	121.3%	-	-	-	-

(注) 1. ライセンス型売上は、当社グループが整備・保有するデータやシステムの利用権を提供することにより計上される売上です。売上原価は固定的なものが中心であり、限界利益率が高い性質を有しております。

2. 調整後 EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + 政府補助金 + M&A 関連費用

<差異の理由>

当期においては、先進国を中心とした高精度3次元データの新規整備が一巡したことや、プロジェクトの実施時期の後ろ倒し等を背景として、主としてプロジェクト型売上が減少したことにより、売上高が前期実績を下回りました。これに伴い、売上構成の変化による固定的な原価および販売管理費の負担が相対的に高まったことから、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は前期実績を下回る結果となりました。一方で、「Data for AI」を中心とした法人向けライセンス契約の拡大によりライセンス型売上は大きく伸長し、減価償却費、政府補助金および M&A 関連費用を含む調整後 EBITDA は、前期実績に比べて改善しました。

以上